

東京藝術大学音楽学部

早期教育プロジェクト2023 in 芦屋

ピアノ部門

講師 江口 玲 (東京藝術大学音楽学部 教授)

2023年7月2日 [日] 10:50開講 会員制サロンClassica

- 11:00 藝大生による演奏 ピアノ：橋本 峻平 (東京藝術大学大学院1年)
- J.S.バッハ：平均律クラヴィーア曲集 第1巻 第13番
嬰へ長調 BWV858
ショパン：エチュード ホ短調 Op.25-5
スクリャービン：ピアノソナタ 第4番 嬰へ長調 Op.30
リスト：バラード 第2番 ロ短調 S.171
- 11:30 藝大生に聞いてみよう
- ***
- 12:30 受講生① (小5) モーツァルト：デュポールのメヌエットによる9つの変奏曲
ニ長調 K.573
グリーク：抒情小品集 第2集 エレジー Op.38-6
- 13:15 受講生② (小5) ショパン：ドイツ民謡「スイスの少年」による変奏曲 ホ長調 遺作
- 14:00 受講生③ (小5) クレメンティ：ソナチネ ニ長調 Op.36-6 第1楽章
カスキ：ブルレスケ Op.32-3
- ***
- 14:55 受講生④ (中1) ショパン：ノクターン 第8番 変ニ長調 Op.27-2
J.S.バッハ：平均律クラヴィーア曲集 第1巻 第2番
ハ短調 BWV847
- 15:40 受講生⑤ (中2) ベートーヴェン：創作主題による6つの変奏曲 Op.34
- ***
- 16:30 受講生による発表会
- 17:30 講評・修了証授与

※公開レッスンを受講するお子様 (小・中学生) のプライバシー保護の観点より、
関係者(保護者・取材)および本学公式スタッフ以外の会場内での録音・録画および写真撮影は、固くお断りいたします。

早期教育プロジェクト2023 in 芦屋

藝大と地域とが協働して取り組む、逸材発掘プロジェクト。2014年度に文部科学省国立大学機能強化事業の一環として始まり、藝大教員が日本各地に赴いて、子どもたちにレッスンをを行います。

東京藝術大学音楽学部「早期教育プロジェクト」は、音楽家を目指そうという子どもたちの夢を応援することを目的に2014年度に始まりました。全国のホールや自治体、さまざまな団体の皆さまに支えられ、また2018年度からは全日本空輸株式会社様からのご支援もいただいて、本学の教員が全国各地を訪れています。10期目となる2023年度は9都市での開催を予定しています。少子化や経済的理由による芸術家の道を歩む若者が減少し、しかもかなり早い段階で夢を断念してしまうという状況は簡単に変わるものではありません。しかし各地で子どもたちの瑞々しい感性とスポンジのような吸収力、来場した皆さまの音楽への熱量に触れるたびに、互いに刺激し合い音楽を深めることの意義を感じています。このプロジェクトが一つのきっかけとなって、夢へ向かう気持ちや音楽することの喜びが地域にいつそう広がることを心から願っています。

なお、新型コロナウイルス感染症への対策として、これまでの公開レッスンという形ではなく、受講生と関係者のみの参加に限らせていただきます。

東京藝術大学音楽学部長 杉本 和寛



えぐち あきら

講師 江口 玲 (教授)

東京生まれ。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て同大学音楽学部作曲科を卒業後、ジュリアード音楽院ピアノ科大学院修士課程、およびプロフェッショナルスタディー修了。ピアノをハーバート・ステッシン、外山準、金沢明子、伴奏法をサミュエル・サンダース、作曲を佐藤眞、北村昭、物部一郎の各氏に師事。アメリカ、アジア、ヨーロッパ諸国等、演奏で訪れた国は25カ国以上。ラジオ、テレビへの出演も多く、40枚以上のCDをリリース。現在もニューヨークと日本を歩き来して演奏活動を行う。ニューヨーク市立大学ブルックリン校、洗足学園音楽大学大学院、神戸女学院大学等で後進の指導にあたり、現在東京藝術大学音楽学部教授。



はしもと りょうへい

藝大生による演奏 橋本 峻平

兵庫県三田市出身。第9回野島稔・よこすかピアノコンクール第2位。ピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会C級金賞、D級・E級・Jr.G級ベスト賞、F級銀賞。宝塚ベガ学生ピアノコンクール中学生部門第1位及び宝塚演奏家連盟特別賞。ショパン国際ピアノコンクールin ASIA高校生部門アジア大会金賞・ソリスト賞。ケヴィン・ケナー氏の推薦により、フロスト・ショパンアカデミー(マイアミ)に奨学生として参加。これまでに石田幸、石井なをみ、江口玲の各氏に師事。大阪教育大学附属高等学校池田校舎を経て、東京藝術大学卒業。現在、同大学大学院音楽研究科修士課程1年に在学中。2023年度宗次エンジェル基金/(公社)日本演奏連盟奨学生。